

今こそ笑顔一丸、境港の未来を拓く！

DATEKEN Profile プロフィール

昭和34年(1959年)1月 境港市竹内町生まれ(61歳)
鳥取県立米子東高等学校 卒業
大阪市立大学 経済学部 卒業
昭和56年(1981年)4月 境港市職員採用
市民生活部長、産業部長、福祉保健部長、総務部長等を歴任
平成31年(2019年)3月 境港市役所 退職



高齢者に寄り添い、子どもたちを見守る。となり近所が支えあい笑顔あふれるまち。私は、そんな日本一住みたいまち「さかいみなと」を目指しています。38年の行政経験とボランティアを生かし、市民目線を持って挑みます。これまでの「良いもの」は継続・発展させ、「変えるべきもの」はスピード感を持って大胆に変えます。「今こそ笑顔一丸」で境港市の明るい未来を皆さまと共に切り拓いていきます。



伊達 けんたろう

①市民とともに「協働」「共生」「笑顔」をキーワードにまちづくりに取り組みます。

②子育てするなら境港！人口減少対策に徹底して取り組みます。

③「支え愛」の心で超高齢社会対策に徹底して取り組みます。

④「さかな」「鬼太郎」「港」を生かした産業をさらに強化します。

⑤私たちが誇れる大切な海を守る環境づくりや生活環境対策を推進します。

⑥中海・宍道湖・大山圏域の高規格幹線道路等の早期実現を目指します。

⑦未来にツケを回さない行政運営をします。

⑧新型コロナウイルス感染症対策を拡充します。

Membership 所属団体

- 鳥取県セーリング連盟 ○境港ベニガニ有志の会
- 中野港漁村実行委員会 ○余子公民館運営審議会委員
- 航空自衛隊美保基地協力会 ○境港市自衛隊家族会
- 竹内町自治会体育部・青壮年部 ○竹内ことぶきクラブ
- 境港警察署少年健全育成指導員 ○伯州綿栽培サポーター



境港が変わる、未来へ向かって。

市民が一番！あなたの目線で考え、進める共創のまちづくり 5つのプラン



佐名 木知信

さなぎとも のぶ
気力・体力充実の57才 自由民主党推薦

1 子育て支援・教育環境を充実させます(子育て・教育)

- 保育士の働き方や待遇改善を推進し、雇用拡大を実現、待機児童の解消をめざします。
- 地域や人とのふれあいを大切にする教育を推進し、境港への誇り・愛着・共感を醸成します。
- グローバル社会で活躍する人材育成に向けて、英語教育とICT(情報通信)教育の充実を図ります。
- 公園・図書館などの利活用を見直し、子育て・教育環境の整備を推進すると共に、市民の居場所づくりの充実を図ります。

2 元気な産業・成長する境港を現実にします(産業・地域経済)

- 3つの港(漁港・港湾・空港)を核にした地域経済の活性化を図ります。
- 水産業や農業、観光業をはじめ、本市産業の更なる発展のため地域の魅力を掘り起こし、官民一体となって磨き上げ、境港を売り込みます。(シティプロモーションの推進)
- 人財育成、地元産業の発展、定住移住促進等のため、大学や専門学校等の教育・研究機関の誘致を進めます。

3 人にやさしく元気なまちをつくります(福祉・医療・健康・防災)

- 高齢者や障がいのある方が、安心して生きがいを持って暮らせるよう、交通環境の充実、働く場の確保などを推進します。
- 地域のニーズに合った医療・介護体制を確保すると共に、健康寿命の延伸につながる特定健診率の向上や、介護予防事業などを推進します。
- 高齢者が生き生きと暮らし続けられるよう、地域包括ケアシステムの更なる充実を図ります。
- 地域防災体制の整備と、消防団や自主防災組織の活動の充実・強化および地域コミュニティにおける共助による防災活動の推進を図り、災害に強いまちをつくります。

4 地域と市民のチカラを活かします(地域・住民自治)

- 誰もが生きがいをもって豊かに暮らせるよう、健康・文化・スポーツ活動への積極的な参加と支援強化を推進します。
- 地域のニーズに合った医療・介護体制を確保すると共に、健康寿命の延伸につながる特定健診率の向上や、介護予防事業などを推進します。
- 若者の声を市政に反映させるため、審議会等に若者枠を創設するなど対話の場を増やします。
- 広域連携の充実・強化により地域力の向上を図り、全国から注目されるような取り組みを推進します。

5 本当に「市民の役」に立ち向かへ改革します(行政改革)

- 事業の必要性・実効性・優先順位をチェックし、スピード感をもって施策を進めます。
- ふるさと納税の増加など、自治体としての稼ぐ力を強化し、持続可能な行政運営を推進します。
- 公共施設の運営形態の改善、他用途への転用など、戦略的に縮みながらも市民サービスの向上を図る「縮充」の視点に立った公共施設マネジメントを推進します。
- SNSなど様々なメディアを通じて、広報・発信に取り組むとともに、ミーティングやワークショップ等を通じて、市民との対話を基に進めるまちづくりを実現します。
- 人財育成方針や人事評価制度を見直すなど、職員が地域・市民に寄り添い、生き生きと明るく元よく働ける職場環境を実現します。

人口減少対策まったなし！人口増の未来へ！！

佐名木知信プロフィール

- 昭和38年3月(1963年) 境港市に生まれる
- 鳥取県立境高等学校卒業
- 境港魚市場勤務...18年間水産業に従事(おさかなロードや大漁祭など港を核にしたまちづくりに取り組む)
- 新聞販売店を約9年間営む
- 平成17年~令和2年 関アイズ代表取締役として観光振興に携わる
- 平成20年~令和2年 境港市議会議員(4期)(経済厚生委員長、総務民教委員長、予算委員長等を歴任)
- 平成27年より NPO法人元気みなと理事長(おさかなロードや大漁祭など港を核にしたまちづくりに取り組む)
- 家族/妻、娘一人、息子一人
- 趣味・特技/野球・和太鼓・読書

境港市長選挙

投票日7月12日(日)

投票時間は午前7時から午後8時まで

大事な投票、忘れずに！

